

平成25年度事業計画

特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター

平成24年10月1日から平成25年9月30日まで

1. 事業の方向性

継続して、一番の活動目標を「初等中等教育で普通学校に通う難聴児の授業支援制度実現」とし、地元長野県ではもちろん、全国の難聴当事者・保護者団体との連携、医療関係組織、大学、学生、企業などと幅広い連携の実現により、支援制度実現に向けた環境作りをより一層進める。

助成金事業で『遠隔システム』の全国への普及も、ますます積極的に行い、全国ネットワークを広げていく。それにより、全国各地との連携を進め、“サマライズの存在価値”を高めていくことで、聴覚障がいの理解や情報保障の必要性を認知してもらうことにつなげていく。

24年度は新しい複数の企業との協働が実現したことに加え、中小の企業より、情報提供や、協働して社会貢献をビジネスに取り入れていくご提案などをいただいた。

“企業との協働”についてさらに積極的に取り組んでいく。

GiveOneなどのオンラインサイトを活用し、会費収入・寄付金などを増やす努力を行い、目指す。

認定NPO法人の認証取得を視野に入れて取り組む。

2. 事業実施に関する事項

○ 特定非営利に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の範囲及び 人数	支出額 (千円)
パソコン要約筆記 通訳者の派遣を行 う事業	要約筆記委託事業	H24.10.1~ H25.9.30	事務所、 県施設、各市町村施設	20名	全国 3000名	1000
パソコン要約筆記 通訳の人材発掘と 育成事業	養成講座実施 県内3カ所の勉強会 を運営	H24.10.1~ H25.9.30	松本大学 長野、塩尻、岡谷・諏訪地区	8名	長野県民 400名	500
IT技術の福祉分野 への活用を推進す る事業	情報収集と提供	H24.10.1~ H25.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団 体、企業等 1000名	800
要約筆記・パソコ ン要約筆記につい ての相談と助言に 関する事業	全国パソコン 通訳者のネットワー ク化	H24.10.1~ H25.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団 体、企業等 200名	1800
障害者・青少年の 生きがい作りと 人材育成事業	教育現場での 授業サポート	H24.10.1~ H25.9.30	松本大学 県内小中学校	20名	聴覚障害児童・ 学生 350名	500
	テーブル起こし データ入力	H24.10.1~ H25.9.30	事務所等	12名	地域住民 市町村等 150名	2000
	助成事業	H24.10.1~ H25.9.30	全国各地	20名	聴覚障害者・児 全国活動者等 100名	1800
その他、目的達成 のために必要な事 業	PR活動	H24.10.1~ H25.9.30	事務所等	6名	依頼側、参加者 聴覚障害者、市民 7000名	900
	助成事業等	H24.10.1~ H25.9.30	事務所等	4名	依頼者、参加者、 聴覚障害者等 1000名	1000
一般管理費	事務作業等 諸経費	H24.10.1~ H25.9.30	事務所等	4名	30名	3000